

【 🍵 あけましておめでとうございます 🍵 】



平成 29 年酉年が、ご利用者並びにご家族の皆様により良き年でありますように心より祈念いたします。

昨年も、納涼会、敬老会、クリスマスディナーなどの行事を皆様とともに開催でき、和やかで楽しいひとときを過ごせたことを職員ともども嬉しく思い返しております。

当施設では、日常的な介護・リハビリ・医療等の援助だけでなく、一日の生活にも、また季節ごとの生活にもいろんなアクセントをつけ、工夫を凝らして、ご利用者も職員にも充実した日々なるように努めてまいりました。

また関連施設である保育園ひよこハウスの子どもたちの訪問やプロの音楽家の演奏、またボランティアの皆さんによる、フラダンス、マジックショー、古典芸能など多彩な催しも取り入れております。特に、園児たちは、ハロウィン等さまざまな行事で尋ねてきて、ご利用者の皆さんと交流しています。笑顔で歓迎されて、喜びを感じながら、いろんな世代の人から学びます。昨年末には、子どもたちからクリスマスディナーで使うサンタさんの帽子（子どもたちの手作り）をプレゼントされ、それを被り、笑顔いっぱいでお会いすることがさらに盛り上がっておりました。

人生はいろんな出会いの連続です。当施設はこの出会いを大切に、いろんな制約はあってもできる限り沢山の経験していただくようにしています。だから常に外に向けて開放的ですが、それでも慎重になる時があります。それは、お年寄りの健康力を考えて、インフルエンザや胃腸炎の流行時には、面会等の制限にご協力をお願いすることです。

本年もご利用者の皆さんの日々の生活が充実し、その姿に職員が、「自分たちの施設や仕事」を誇れるよう、日々精進したいと思います。ご協力のほど、よろしくお願い致します。

佐々木 榮一

